

南伊豆町発！地熱資源活用によるまちづくり 第1回勉強会「心がまえを知ろう」 9/23(火・祝) 南伊豆町役場 湯けむりホール

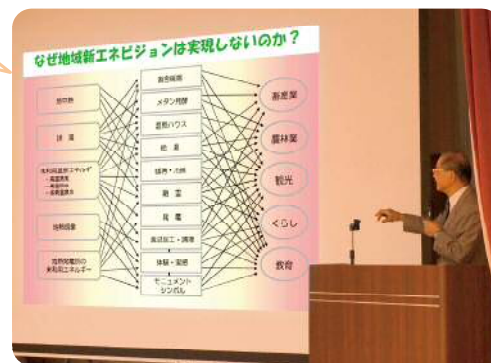


地熱資源活用によるまちづくりに第一線で取り組まれてきた方々をお招きし、地熱資源を含めた地域のエネルギーを地域でどのように活用してきたか、南伊豆町ではどのような可能性がありそうかについて、お話いただきました。

新妻 弘明 氏 (東北大学名誉教授、日本 EIMY 研究所所長)

エネルギーの地産地消が地域の豊かさをもたらすと説く講話は、地域エネルギーの活用によるまちづくりに挑む全国のまちで大好評

- 大震災の時、地域のエネルギーの大切さを身にしみて感じました。
- 地域の暮らしを豊かにするには、どうしたら良いか考え、その実現のために地域エネルギーを活かしていくという考え方が大切です。
- 地熱は逃げないので、地球と相談しながら、小さく産んで、大きく育てることが成功のカギです。



荻澤 隆 氏 (長野県小谷村 副村長)

長野県北部の人口約3,100人の村。廃校を温泉熱を使った健康増進施設に再整備するなど、地域エネルギーを村づくりに積極的に活用



- 調査事業で掘った井戸を活かし、発電だけに絞らず、地熱資源の多様な活用方法を検討してきました。
- 廃校を健康増進施設として整備し、給湯、暖房、温水プールなどに地熱資源を活かし、住民に大変喜ばれています。
- 住民が地域の暮らしを楽しむことが、持続可能な地域づくりにつながると思います。

パネルディスカッション

パネルディスカッションでは、梅本町長も交えて、南伊豆町で地熱資源を活かすためには、何が大切かを話し合いました。

